

名家連ニュース

平成 29 年 4 月 28 日 (金)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀田 明
TEL/FAX (052) 846-5576 NO. 459 号

平成29年度の新たな取り組み

3/23開催の市精神保健福祉審議会の概要(第4期及び第5期障害福祉計画関連資料)をお知らせします。

1. 第5期 障害福祉計画の策定

《国の基本指針見直しの主なポイント》



- (1) 地域における生活の維持及び継続の推進
- (2) 精神障害に対応した地域包括ケアシステムの構築
- (3) 就労定着に向けた支援
- (4) 障害児のサービス提供体制の計画的な構築
- (5) 「地域共生社会」の実現に向けた取組
- (6) 発達障害者支援の一層の充実

《基本指針における成果目標案》



- 保健・医療・福祉関係者による協議の場(各圏域、市町村)の設置
- 精神病床における1年以上長期入院患者数(65歳以上、65歳未満)の設定
- 精神病床における早期退院率(3カ月時点:69%以上、6カ月時点:84%以上、1年時点:90%以上)の設定

2. 地域移行・地域定着支援研修の推進(イメージ)

	東ブロック	西ブロック	南ブロック	北ブロック
行政区	千種区・中区・昭和区・名東区の 保健所、基幹相談C	中村区・熱田区・中川区・港区の 保健所、基幹相談C	瑞穂区・南区・緑区、 天白区の 保健所、基幹相談C	東区・北区・西区・守山区の 保健所、基幹相談C
連携病院	県精神医療センター、 杉田病院、名古屋医療センター、 精治療病院、名古屋大学病院	北林病院 松蔭病院 まつかげシニアホスピタル 等	市立大学病院 あいせい紀年病院 笠寺精治療病院 八事病院 等	楠メンタルホスピタル 東尾張病院 もりやま総合診療病院 紘仁病院

ブロックで取り組むことにより、これまで区内に精神科病院がなく取り組みが進まなかった区においても、保険・医療・福祉の連携の強化が期待できるとともに、広範な連携が可能になる。また、愛知県とともに精神障害者ピアサポーターの養成研修を実施し、精神科病院にピアサポーターの受け入れを働きかける。



《参考》第4期障害福祉計画の進捗状況:ピアサポートの実績

区分		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	
家族ピア 相談事業	電話相談	人数	282 人	303 人	323 人
		件数	1,090 件	977 件	1,106 件
	面会相談	人数	156 人	154 人	152 人
		件数	869 件	737 件	792 件
精神障害者ピアサポート事業	件数	0 件	2 件	0 件	

※平成 26 年度の家族ピア相談事業の面会相談は、家族会自主事業。平成 27 年度からは名古屋市の事業。